

日本の天文学の歩み ～世界天文年2009によせて～

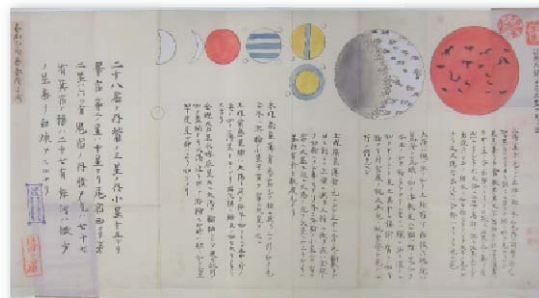


今年、ガリレオ・ガリレイが初めて望遠鏡を天体に向け数々の発見をなし遂げた1609年から400年目にあたるため、「世界天文年2009」と定められました。この記念すべき年を機会に、東京大学所蔵の図書と史料を中心にして「日本の天文学の歩み」を振り返ってみるのがこの特別展示の目的です。古代中国の政治・制度、法律、文化、宗教を組織的に受入れた律令国家の頃から、第二次世界大戦の敗戦による混乱期を経て日本が復興を始めるまでの時代を扱っています。

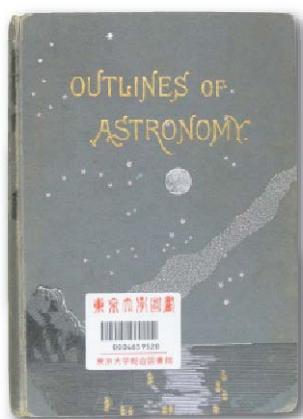
この約1300年間で、I. 中国天文学の時代、II. 西洋天文学の導入、III. 明治維新とお雇い外国人教師、IV. 日本人による天文学、V. 天体の物理学研究へ、の5つの時代に区分し、それぞれの時代を代表する書物、従来余り注目されなかった珍しい史料と関連資料、約60点を展示しました。寛永14年(1637)の具注暦、天文暦学について下問した八代将軍吉宗の真筆、メンデンホールが行なった富士山頂での重力測定の話、萩原雄祐の講義を受講した畑中武夫の整然たるノートブックなど、今回初めて公開される新史料も何点か紹介します。この展示を通じて日本天文学の発展を顧み、天文学に一層のご関心を寄せていただければ幸いです。



具注暦 (寛永十四年)



日月五星真象



Outlines of astronomy



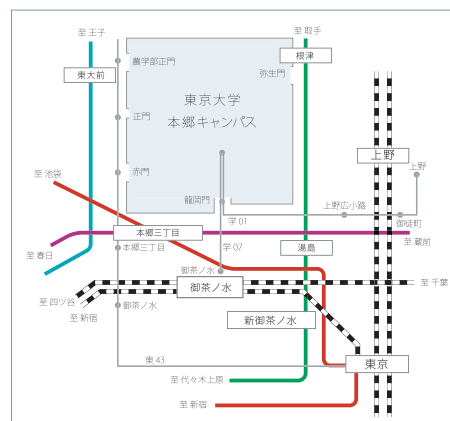
明治二十歳八月十九日日食九分九厘余

交通アクセス

- 本郷三丁目駅 (地下鉄丸ノ内線、都営大江戸線) より徒歩 8 分
- 湯島駅又は根津駅 (地下鉄千代田線) より徒歩 8 分
- 東大前駅 (地下鉄南北線) より徒歩 5 分
- JR 御茶ノ水駅より
 - ・学バス利用 学 07 東大構内行 東大 (病院前、構内バス停) 下車
- JR 上野駅および御徒町駅より
 - ・学バス利用 学 01 東大構内行 東大 (病院前、構内バス停) 下車

東京大学附属図書館

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 TEL:03(5841)2640
<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/koho/tenjikai/index.html>



車での来館はご遠慮ください